

『梅白し まことに白く 新しく』



新しいジャンルの本を手にとってみては？

新着図書案内

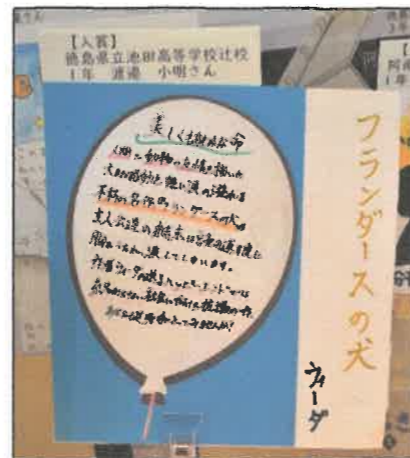
図書館だより

池田高等学校 辻校 2023年 2月号

図書館ニュー

子どもたちに勧める本のPOPコンテスト 入賞！！

本校1年生の渡邊小明さんが作成した本のPOPが、2022年度 徳島県ひろがる読書推進事業「子供たちに勧める本のPOPコンテスト」において入賞しました。
今回は応募総数 384 作品の中から、39 点が受賞作として決定されました。
おめでとうございます！



2月の開館日

開館日 1日(水)、7日(火)、9日(木)、13日(月)、15日(水)、17日(金)
21日(火)、27日(月)

開館時間 10:15~16:45

多読賞ベスト3

～ 1年生の多読賞を発表します～

1位 高田 実沙希さん

2位 渡邊 小明さん

3位 山本 桃奈さん



おめでとうございます！これからも素敵な本と出会えますように♪

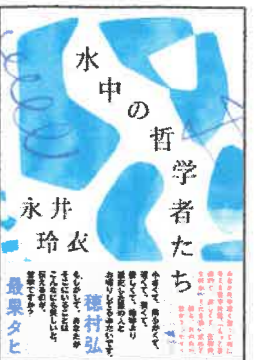


『すずちゃんのうみそ』 竹山 美奈子【文】/三木 葉苗【絵】/宇野 洋太【監修】 分類 E

すずちゃんは、年長さんになってもおしゃべりができません。スプーンもうまくつかえません。「ねえ、すずちゃんママ、すずちゃんは、どうして年長さんなのに、くつを一人ではけないの？」保育園のお友だちの疑問に、すずちゃんのママがお手紙で答えました。自閉症のことがすーっとわかって、ちょっと身近に感じるお話です。

『水中の哲学者たち』 永井 玲衣【著】 分類 104

「もっと普遍的で、美しく、圧倒的な何か」それを追いかけて、海の中での潜水のごとく、ひとつのテーマについて皆が深く考える哲学対話。若き哲学研究者にして、哲学対話のファシリテーターによる、哲学のおもしろさ、不思議さ、世界のわからなさを伝える哲学エッセイ。当たり前のものであった世界が当たり前でなくなる瞬間。そこには哲学の場が立ち上がっている！さあ、あなたも哲学の海へダイブ！



『ペアレントクラシー—「親格差時代」の衝撃』 志水 宏吉【著】 分類 372.1

「親ガチャ」が進む現代の教育問題を浮き彫りにする！
現在の日本は「ペアレントクラシー」(親の影響力が強い社会)という言葉で表現できるほど、生まれた家庭によって、その後の人生に大きな格差が生じる社会となっている。教育社会学の泰斗である著者が、生徒、保護者、学校、教育行政の現状と課題を照射し学校現場の実相を描き、教育公正の実現に求められる策を提言する。



『動物デッサンの基本とコツ』 宮永 美知代【著】 分類 725

骨格を理解すると驚くほどリアルに描ける！ 完成度が上がる！
美術解剖学の第一線で活躍する著者が、動物デッサンの基本をビジュアル解説。哺乳類から両生類、爬虫類、水中・水辺に棲む動物、鳥類、昆虫まで、計 57 種の動物の骨格と作例を収載。ペットを描きたい人からスケッチが趣味の人、美大生、プロのイラストレーターまで、生き生きとした動物を描きたい人、必携。



『名探偵のままでいて』 小西 マサテル【著】 分類 913.6

第 21 回 『このミステリーがすごい!』 大賞受賞作！！

「認知症の老人」が「名探偵」たりうるのか？
孫娘の持ち込む様々な「謎」に挑む老人。日々の出来事の果てにある真相とは——？
認知症の祖父が安楽椅子探偵となり、不可能犯罪に対する名推理を披露する連作ミステリー！



この他にも立春にぴったりの本がみなさんをお待ちしています♪ ぜひ会いに来てくださいね！